

くらしの一日講座 参加者募集!

コロナ禍の「食」のあり方

◆ アピールポイント	○副題：「鴨長明はどう考えたろうか」 コロナ禍で変わった食習慣から見てきた豊かに食事することについて日本が誇る歌人・随筆家鴨長明の視点を交えて考えます。
◆ 日時・期間	令和3年11月22日（月）10：00～12：00 （開場は15分前より）
◆ 場 所	静岡県 教育会館 大会議室 （静岡市葵区駿府町1-12）
◆ 内 容	<p>○「くらしの一日講座」は市民のみなさんに安定した豊かな消費生活を実現するために必要な消費生活に関わる様々な知識や情報について提供し、消費者意識の啓発を図るため、専門の講師を招き、消費生活にかかわる様々なテーマを取り上げる講座です。</p> <p>○家族や友人など誰かと一緒に食事することを「共食」といいます。コロナ禍前は当たり前であった共食ですが、新型コロナウイルスの流行は、その当たり前を一変させました。</p> <p>ひとりで食事を取る「孤食」や食事や食材に関わる人々の営みの変化など「食」に関わる諸問題をコロナ禍は私たちに改めて考えさせるきっかけとなりました。この講座では、withコロナ・afterコロナの「食」について考えます。</p> <p>講 師 佐藤 洋一郎 先生（ふじのくに地球環境史ミュージアム館長）</p> <p>【略歴】高知大学農学部助手、国立遺伝学研究所研究員、静岡大学農学部助教授、総合地球環境学研究所名誉教授、大学共同利用機関法人人間文学研究センター特任教授、京都府立大学文学部特別専任教授（現在に至る）、和食文化学会初代会長 ※受賞歴・ご著書などについては別紙参照。</p>
◆ 対象・人数	一般市民50名（申込順）
◆ 参加費等	無 料
◆ 申込方法等	11月4日（木）から電話で『静岡市コールセンター』で受付 054-200-4894 年中無休 8：00～20：00



別紙資料 有

- ・募集記事の掲載をお願いします。
- ・是非当日の取材をよろしくお願いします。

【問合せ】

講座全般について

生活安心安全課 消費生活センター

電話 054-221-1054（平日8時30分～17時15分）

講師・講演の詳細について

しずおか市消費者協会 事務局

電話 054-221-1174（平日9時～12時）